

園芸市場情報

令和8年4月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発 行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住 所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電 話：03-5492-5416・5407
F A X：03-5492-5407

4月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年をかなり下回るか！

果実類は、入荷量は前年並、相場は前年をやや下回るか！

花 き は、入荷量は前年並、相場は前年をやや下回るか！

<今月の写真>

* 大田市場花き棟において、三県合同カラー展示が行われました！ *

大田市場花き棟において、カラー主産地である千葉県・愛知県・熊本県の三県が連携した合同のカラー展示が行われました。本取組は「ホワイトデーはカラーを贈る日」という販売促進活動の一環で、(株)大田花き・FAJ・各カラー産地の協力を得て、平成21年から実施されているそうです。

今年で17回目を数えるカラー展示ですが、千葉県からはJAきみつ 小糸花卉園芸組合とブルームネットの2組織から「ウェディングマーチ」と「ブリリアントベル」を展示しました！

特に「ブリリアントベル」は、令和3年にデビューした千葉県オリジナル新品種であり、花(苞)がクリームかった綺麗な白色であることや、草丈が小ぶりで茎も細いこと等から従来のカラーと比較して、可愛らしくフラワーアレンジメントとしても使いやすいカラーです！市場からも、花(苞)と茎色のコントラストや品質を高く評価しました。

街のお花屋さん等でお見かけの際には是非お手にとって頂き、ご家庭で生け花やフラワーアレンジメントとして飾って頂けたらと思います！



買参人や市場関係者に向けて、品種や規格による見え方等、様々な面で大いにPR出来ました！

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報	1 頁
3月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
4月の見通し	
今月の青果物 特集「キャベツ類」	
II 花き（切花）情報	6 頁
3月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
4月の見通し（カーネーション、ガーベラ）	
2月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃんば閑話	7 頁
「花言葉」	
IV 首都圏掲示板	8 頁
・産地育成・活性化推進会議（花き）を開催しました！！	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：± 3%未満
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～6%未満
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～16%未満
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 2月下旬～3月中旬の経過

気 象	2月下旬は低気圧や前線に向かって暖かい空気が流れ込みやすかったため、旬平均気温は全国的にかなり高く、夏日を観測した地点もあった。降水量は北・東日本太平洋側及び西日本で多く、北・東日本日本海側では少なかった。 3月に入ると日本付近を高気圧と低気圧が交互に通過し、旬平均気温は上中旬ともに暖かい空気が流れ込んだ北日本では高くなった。また、旬間日照時間は、上旬は低気圧が通過した北日本で少なく、高気圧に覆われた東・日本太平洋側で多くなり、中旬は東日本太平洋側を除いて平年より多くなった。
-----	--

野菜類

入荷量	「キャベツ類」「はくさい」「だいこん」を中心に入荷。 野菜にとっての生育環境は良好で「はくさい」「ブロッコリー」「レタス類」等、一時的に入荷減少となった品目があったが、その他主要品目について不足感はなかった。 これまで北海道産の減少で少なかった「たまねぎ」は佐賀・長崎県産の増加により3月以降おおむね前年並まで持ち直した。 野菜全体では、2月下旬から3月中旬までの入荷量は92,835 t（前年比107.7%）と少なかった前年をかなり上回った。
相 場	一時的に入荷減少となった品目は相場を持ち直す場面もあったが、全体としては不足感なく荷動きも停滞気味であったことから、多くの品目で高値となった前年を下回った。 「たまねぎ」は佐賀・長崎県産の増加により、前年9月から上昇傾向が続いた相場が下落に転じた。 野菜全体では、2月下旬から3月中旬までの価格は290 円/kg（前年比82.4%）と、高値となった前年を大幅に下回った。

果実類

入荷量	「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」を中心に入荷。 「かんきつ類」は多くの品目で十分な出回りがあり、「紅プリンセス」「にじゅうまる」等注目度の高い品目は引合いが強かった。「いちご類」は量販店で売場が広がった中、端境となり不足感が生じた場面もあった。 果実全体では、2月下旬から3月中旬までの入荷量は22,537t（前年比108.3%）と前年をかなり上回った。
相 場	販売金額は大きい順に「いちご類」「かんきつ類」「みかん類」が中心となった。 「かんきつ類」は出回り十分な反面、注目品目以外は荷動き緩慢となり、安値傾向となった。「りんご類」は上位等級品の出回りは少なく、高値傾向で目立った荷動きもみられなかったが、前年よりは安値となった。 果実全体では、2月下旬から3月中旬までの価格は649 円/kg（前年比88.5%）と前年をかなり下回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年2月下旬～3月中旬 (単位:t、%、円/kg)

品 目	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	開市日数 本年5日・前年5日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年6日・前年6日				開市日数 本年18日・前年18日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	27,381	106.7	303	84.7	34,926	108.6	280	77.8	30,529	107.5	289	85.7	92,835	107.7	290	82.4
うち外国産	748	116.9	296	80.2	966	106.7	279	77.3	897	101.5	269	83.5	2,610	107.5	280	80.3
果実総量	6,870	108.9	675	87.7	8,491	103.3	642	87.4	7,176	114.3	631	90.8	22,537	108.3	649	88.5
うち外国産	371	74.0	339	106.3	454	60.0	348	113.8	449	77.9	345	108.4	1,273	69.5	345	109.9

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品 目 (野 菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,235	99.4	86	59.4	2,925	115.2	74	44.8	2,411	109.4	72	51.0	7,571	108.3	77	50.9
にんじん	1,397	115.3	165	65.8	1,505	104.8	174	64.4	1,824	108.0	193	64.6	4,726	109.0	179	64.8
はくさい	2,851	137.8	54	26.4	2,784	124.4	42	22.7	2,201	143.3	54	28.6	7,836	134.1	50	25.8
キャベツ類	3,417	104.4	98	47.0	5,133	131.9	85	38.9	4,557	109.8	92	50.8	13,106	115.8	91	45.0
ほうれんそう	573	157.4	398	68.2	564	112.3	356	63.7	362	75.4	491	114.9	1,500	111.3	405	78.0
ねぎ	1,032	109.0	414	70.2	1,216	128.6	370	59.4	1,183	135.5	290	46.3	3,432	124.1	355	58.0
レタス類	1,857	109.7	217	75.4	2,552	125.9	158	56.7	1,879	103.9	164	73.9	6,288	113.8	177	67.4
きゅうり	1,284	109.5	399	93.4	1,490	96.1	400	103.0	1,562	127.6	398	97.5	4,337	109.8	399	98.3
なす	405	92.4	490	106.5	472	80.4	535	112.7	528	108.5	483	90.4	1,405	93.0	502	102.6
トマト	1,343	111.6	439	98.9	1,694	106.8	425	97.5	1,520	117.8	424	98.4	4,557	111.7	429	98.2
ピーマン	452	99.1	781	93.4	531	81.6	709	92.4	553	108.2	699	99.0	1,536	94.9	727	94.7
さといも	80	91.5	411	106.5	89	87.2	428	106.9	87	95.7	392	96.9	257	91.3	411	103.3
ばれいしょ類	1,421	84.0	320	144.1	1,857	87.3	298	130.5	1,758	113.2	292	126.6	5,035	93.7	302	133.1
たまねぎ	1,688	71.3	267	162.5	2,962	98.2	258	159.1	2,522	93.0	245	149.5	7,172	88.6	255	156.4
生しいたけ	166	101.1	1,061	102.3	195	95.9	1,002	97.4	166	99.5	1,002	98.8	528	98.6	1,021	99.4
かぼちゃ	421	128.2	203	68.2	603	133.7	197	69.2	592	123.6	210	89.8	1,616	128.4	204	75.7
さやえんどう	4	116.0	1,663	100.5	8	114.3	1,239	85.0	5	76.6	1,108	106.3	17	101.0	1,305	96.8
かんしょ	736	87.1	277	107.8	883	90.4	273	103.6	739	97.2	281	103.5	2,358	91.3	276	105.0
かぶ	329	114.7	154	90.3	410	110.6	140	83.2	330	96.7	141	84.4	1,069	107.0	145	85.8
ごぼう	120	134.0	390	66.5	164	137.5	335	57.4	105	118.1	388	70.3	388	130.7	366	63.7
こまつ菜	336	108.9	314	65.4	429	109.0	244	54.7	350	93.8	273	80.0	1,115	103.7	274	65.4
こねぎ	107	106.2	942	89.2	141	107.2	820	80.9	131	103.2	751	83.6	379	105.5	831	84.3
糸みつば	39	101.5	547	110.5	50	99.5	518	102.1	39	111.6	453	94.4	128	103.5	507	102.3
しゅんぎく	62	109.0	660	84.5	60	86.3	593	85.9	37	71.5	748	115.3	158	89.3	655	92.6
にら	171	99.6	887	92.8	232	104.4	700	77.5	211	104.6	613	76.7	614	103.1	722	81.8
セルリー	158	87.1	242	82.0	250	110.2	250	82.4	209	101.3	247	85.2	616	100.4	247	83.3
カリフラワー	151	160.4	185	63.4	120	55.9	196	94.6	47	28.2	328	178.4	319	66.8	211	97.6
ブロッコリー	1,243	199.2	293	51.8	1,424	97.2	281	70.7	814	60.8	423	127.2	3,481	101.6	318	79.1
サラダな	15	105.7	496	73.6	20	100.3	412	69.4	17	97.0	428	80.3	52	100.6	441	74.2
パセリ	9	87.9	982	93.3	12	92.2	977	92.4	11	90.5	933	93.4	32	90.3	964	93.0
チンゲンサイ	90	103.1	356	85.7	117	91.5	296	78.7	102	96.1	300	81.5	309	96.2	315	82.0
エンダイブ	1	120.2	1,016	94.6	2	105.6	875	83.9	1	80.3	918	101.5	5	99.8	931	93.2
ミニトマト	516	126.7	678	86.3	685	123.0	631	86.3	584	140.6	618	85.5	1,784	129.4	640	86.0
とうもろこし	1	64.8	787	108.9	1	53.0	769	119.9	1	164.5	822	128.7	4	73.2	792	118.1
いんげん	36	157.1	1,311	82.1	43	119.0	1,131	79.0	28	106.7	1,259	95.0	108	125.4	1,225	84.9
そらまめ	37	145.3	952	87.0	74	228.8	777	70.7	105	206.2	657	67.9	217	198.8	748	72.2
えだまめ	1	184.9	2,382	89.9	1	79.6	2,364	89.0	2	143.5	2,394	97.9	5	129.2	2,384	93.0
やまといも	18	83.3	750	111.5	27	108.8	746	100.8	22	97.3	749	100.0	67	97.1	748	103.6
根しょうが	28	100.0	940	105.3	42	102.5	1,028	98.0	42	103.0	1,074	99.6	112	102.0	1,023	100.3
マッシュルーム	35	100.4	906	92.8	39	88.8	913	94.3	41	108.6	829	87.8	114	98.7	881	91.5

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	758	86.8	408	83.4	1,023	102.7	471	83.8	545	98.2	519	96.0	2,326	95.9	461	87.0
(ハウスみかん)	11	91.4	1,257	92.3	16	84.9	1,265	93.8	10	149.3	1,245	91.8	37	98.3	1,257	92.8
(普通みかん)	743	86.8	393	82.4	1,005	103.3	457	83.5	535	97.8	506	95.1	2,283	96.1	448	86.4
かんきつ類	2,794	138.7	360	71.1	3,470	131.5	365	75.5	3,038	156.4	347	80.7	9,301	141.0	358	75.3
いよかん	304	122.8	242	69.0	308	145.6	250	67.4	118	198.2	258	86.0	729	140.8	248	70.2
不知火	695	135.6	393	70.2	1,017	148.7	373	66.5	946	205.1	358	65.7	2,658	160.4	373	67.0
清見	132	186.5	279	73.6	323	131.6	318	78.1	439	133.2	312	82.2	894	138.4	310	79.3
その他かんきつ類	466	144.9	480	84.3	463	139.9	501	82.4	290	223.7	477	91.9	1,219	155.9	487	84.4
りんご類	1,111	93.1	433	88.6	1,441	91.5	424	88.0	1,364	97.8	416	89.4	3,915	94.1	424	88.6
(ふじ)	895	93.5	443	88.4	1,142	91.7	431	87.3	1,094	101.1	422	86.5	3,130	95.3	431	87.3
その他りんご	38	88.3	310	79.4	37	113.6	334	84.0	40	132.1	321	90.1	114	108.7	322	84.0
いちご類	1,584	104.0	1,542	97.5	1,768	86.0	1,474	103.5	1,470	93.9	1,464	108.1	4,823	93.7	1,494	103.0
(とちあいか)	695	96.7	1,477	101.1	786	89.4	1,419	106.0	722	107.5	1,384	106.7	2,204	97.1	1,426	104.4
(とちおとめ)	138	67.7	1,403	98.4	137	51.2	1,350	102.8	137	63.6	1,363	109.4	411	60.0	1,372	103.5
(あまおう)	231	146.0	1,579	82.0	218	78.5	1,524	96.4	150	75.3	1,550	110.5	599	94.3	1,552	96.3
その他いちご	295	109.0	1,760	96.3	327	84.4	1,673	104.6	256	87.4	1,698	109.8	878	92.3	1,709	103.7
メロン類	72	108.3	1,221	87.5	89	117.8	1,273	89.0	75	99.1	1,352	98.7	236	108.4	1,282	91.7
(アールスメロン)	42	106.8	1,549	91.0	51	102.0	1,518	91.6	54	100.6	1,559	98.9	147	102.8	1,542	94.0
すいか類	30	98.1	598	107.3	102	111.5	533	92.9	123	116.7	510	97.7	255	112.1	529	96.7
(すいか大王)	16	90.5	486	111.6	64	166.4	449	104.9	67	128.9	406	95.4	147	135.7	434	101.3
(こだますいか)	14	109.1	732	99.9	38	72.2	672	99.2	56	104.8	634	103.0	108	90.6	660	100.6
ぶどう類	15	100.3	1,075	127.9	15	61.9	766	106.4	18	85.3	750	112.2	48	79.7	860	117.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	934	88.0	96	64.9	1,280	108.4	83	49.5	1,234	115.0	80	54.3	3,448	104.0	85	55.2
にんじん	1,099	153.9	167	67.8	1,078	161.3	174	65.8	612	191.8	155	60.4	2,789	163.9	167	65.4
キャベツ類	762	71.6	103	47.5	1,048	92.0	88	39.2	463	38.4	90	46.9	2,273	66.7	94	44.4
ほうれんそう	30	133.1	307	65.0	23	96.8	273	59.7	11	48.6	375	108.1	64	92.9	307	72.0
ねぎ	411	106.6	438	72.3	464	118.2	393	61.3	418	120.0	301	45.1	1,293	114.8	377	59.2
レタス類	63	117.4	299	78.3	51	92.3	304	73.4	31	77.8	325	87.7	145	97.5	307	78.4
きゅうり	227	113.6	364	94.8	196	84.6	364	104.6	214	123.2	362	98.2	637	105.3	363	99.3
なす	1	53.1	684	116.0	1	69.3	667	106.9	3	167.9	575	91.7	5	98.6	615	100.2
トマト	49	122.6	397	99.8	61	121.1	385	97.1	54	118.0	380	95.1	165	120.5	387	97.3
ピーマン	1	80.4	1,080	97.9	1	55.0	1,118	95.7	1	55.8	1,141	95.0	2	63.5	1,109	95.8
さといも	6	63.6	462	131.0	7	77.8	407	103.3	8	70.0	386	93.5	20	70.5	414	106.4
かんしょ	374	85.8	268	109.8	447	88.5	267	104.7	397	100.5	271	102.5	1,219	91.2	268	105.7
かぶ	295	114.1	152	90.9	369	109.6	140	83.4	299	96.5	141	84.7	963	106.4	144	86.1
こまつ菜	6	67.5	267	64.6	7	64.6	231	54.7	5	56.0	262	79.1	19	62.8	252	64.6
しゅんぎく	19	88.6	680	85.7	16	70.2	658	94.1	7	58.0	791	123.3	43	74.4	691	95.7
サラダな	7	98.1	523	80.9	8	86.3	490	86.7	7	92.1	534	101.1	22	91.5	514	89.1
パセリ	5	95.5	704	80.8	5	102.9	741	77.8	5	98.1	724	84.2	15	98.8	723	80.8
ミニトマト	26	58.5	754	126.2	31	50.6	707	124.9	29	70.9	665	98.1	86	58.7	707	116.5
なのはな	63	111.9	1,091	88.2	64	92.6	1,126	91.0	28	66.2	1,467	147.6	155	92.3	1,174	99.9

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	23	104.1	1,421	96.7	19	62.1	1,360	102.4	15	65.4	1,335	107.7	57	75.2	1,378	102.7
(とちおとめ)	13	98.8	1,364	96.9	10	55.7	1,282	101.4	9	61.9	1,284	109.8	31	70.3	1,316	103.1
メロン類	1	80.8	1,330	105.0	2	102.1	1,259	95.1	3	94.8	1,289	99.9	6	93.0	1,289	99.7
(アールスメロン)	1	81.6	1,330	104.6	2	102.9	1,259	94.8	3	95.6	1,289	99.5	6	93.8	1,289	99.3

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。－は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 4月の見通し

野 菜

4月は気温の上昇とともに多くの品目で順調な出回りが期待でき、「ばれいしょ類」「たまねぎ」以外は前年並かそれ以上の入荷量となる見込み。

「だいこん」は千葉県産が生育順調で昨年多かった横縞病も少ない。「にんじん」は徳島県産が干ばつの影響により細物傾向が続くが、中旬以降し中心へと回復する見込み。「トマト」は現状は小玉が多いが、徐々に玉肥大が進むと見込まれる。「ばれいしょ類」は鹿児島県産は離島物が大玉、本土では小玉と傾向が分かれている。

野菜全体では入荷量は前年並、価格は高かった前年をかなり下回り、前年並となる見込み。

果 実

4月は3月同様「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」中心の入荷となるが、「メロン類」や「スイカ類」の存在感が増し、「ぶどう類」や「もも類」もハウス栽培の入荷が始まる。

「いちご類」は端境を抜けるも大きなピークはなくダラダラとした入荷になる見通し。「マンゴー」は宮崎県産では前年のような生育遅れはなく前年並の出回りを見込む。「メロン類」「すいか類」「もも類」「おうとう」も現状大きな問題はなさそう。「びわ」は加温に使う重油の高騰の影響もあり、やや遅れた出方となる。

果実全体では入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。

品 目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備 考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	↘↘	↘↘	⇒	主産地は千葉県。神奈川県産が減少し、後続の千葉県産・茨城県産が出揃うまで相場はやや強めとなる見込み。千葉県産の生育は順調で、天候の回復とともに収穫量も伸びてくる。予想入荷量は前年並で平年をかなり下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↘↘	↘↘	↘	主産地は神奈川県、愛知県。各産地とも生育順調。中旬に神奈川県産が端境となるが、千葉県産・愛知県産の入荷量はそこまで多くないため、引き合いが強まる見通し。予想入荷量は前年並で、平年をかなり下回る見込み。
ねぎ	↗↗	⇒	↓↓↓	↓↓↓	主産地は千葉県、茨城県。低温乾燥で遅れていた春ねぎの回復が進み、潤沢な入荷となる。下旬から初夏ねぎの出荷開始と秋冬ねぎの減少により単価は上がる見込み。予想入荷量は前年をかなり上回り、前年並の見込み。
きゅうり	⇒	↘↘	⇒	⇒	主産地は群馬県、埼玉県。西南暖地産は植替え作中心となり下旬にかけ全体量が徐々に増加していく見込み。予想入荷量は前年並で、平年をかなり下回る見込み。
トマト	⇒	↘	⇒	↗	主産地は熊本県、栃木県。後半にかけ玉流れの回復と無加温産地の入荷により入荷量増加の見込み。愛知県産も植替え作が始まるので数量が伸びそうだが、主産地の作付減少により、予想入荷量は前年並、平年をやや下回る見込み。
びわ	⇒	↓↓↓	↗↗	↑↑	主産地は長崎県。九州産地、千葉県とも10日程度遅れ傾向。鹿児島県等、加温産地では重油高騰の影響で遅れている。長崎県のハウス物のピークは4月中下旬を見込む。入荷量は少なかった前年並で平年を大幅に下回る見込み。
		増加	減少		

凡例			
⇒	前年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

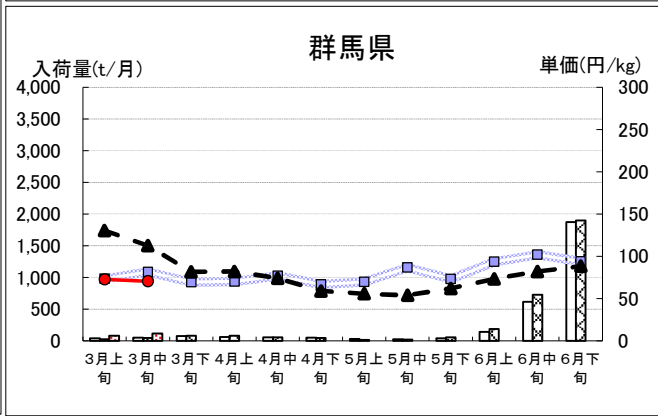
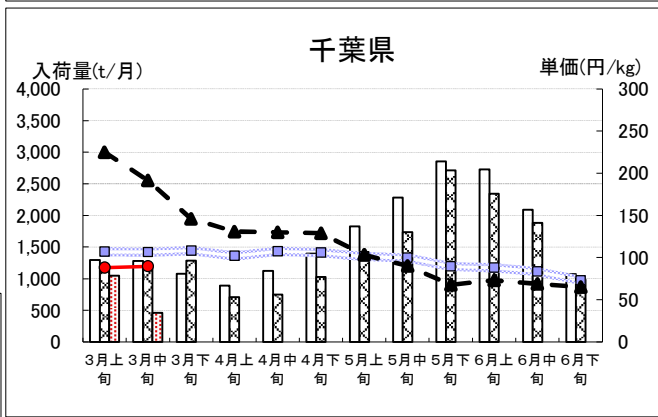
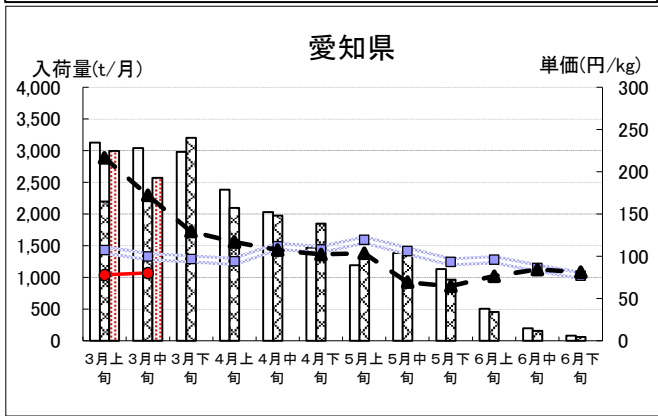
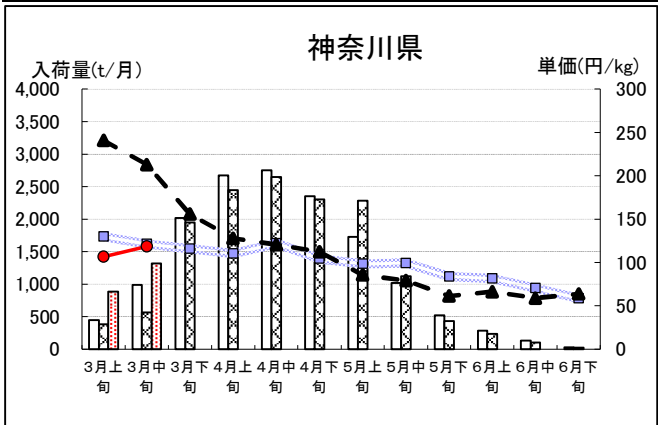
3 今月の青果物

キャベツ類

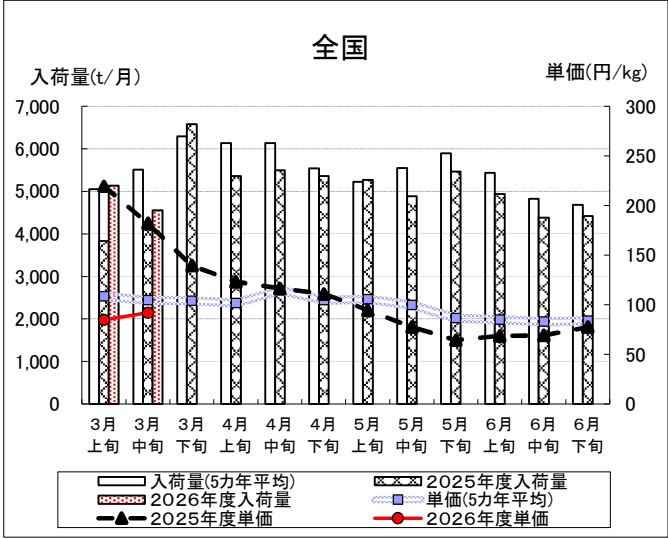
主要産地のキャベツ類の入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2025年度4月入荷量	2025年度4月シェア率
神奈川県	7,401 t	45.6 %
愛知県	5,922 t	36.5 %
千葉県	2,482 t	15.3 %
群馬県	178 t	1.1 %

4月入荷予測	16,500t(前年比101.7%、平年比92.6%)		
4月価格予測	100円(前年比85.5%、平年比93.3%)		
4月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 強保合 ↗	(下旬) 保合 ⇒



今後の競合産地の動向は？
「キャベツ類」は東京都中央卸売市場のデータにおいては一般的な「キャベツ」と、丸玉系品種の「グリーンボール」を合わせたものとなっています。入荷量の内訳ではキャベツが圧倒的多数を占めています。
露地品目のキャベツは降雨が続くと収穫が滞り、市場入荷量も瞬間的に減少することがあります。また、近年、高温、低温や乾燥の影響を受けて生育が遅れることがある一方、適度な降雨や温暖な気象条件で生育が前進することもあり、産地リレーや産地内での作型の切り替わりが上手いかないと端境が生じます。
これらに加え病害虫等の減収要因が重なり日々の入荷量が少なく、また、不安定となることで単価が上昇することがあります。令和6年の春作と令和6年から令和7年にかけての秋冬作は単価が著しく上昇し、量販店では1玉1,000円のキャベツが並ぶ等、異常事態となりました。
4月の見通しとしては、入荷量は少なかった前年並で平年をかなり下回る見込みですが、価格は前年及び平年をかなり下回る見込みとなっています。市場入荷量は前年並ですが、前年は契約販売や加工業務用をはじめとした市場外流通に不足感が漂ったため高騰につながったと考えられます。



Ⅱ 花き(切花)情報

3月(中旬)までの経過

2月中は入荷量が安定せず、相場も平年をやや下回ったが、3月に入ると気温も上がり入荷量が安定したため、3月中旬は前年をやや上回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	2月下旬は前年を大幅に下回り、3月上旬は前年をかなり下回った。中旬に入ると、入荷量も安定し、前年を大幅に上回った。
相場	2月下旬、3月上旬は前年をかなり下回った。中旬には気温の上昇とともに入荷量も安定したため、前年をやや上回った。
動向	3月上旬まで低温や気象変動等で生育が遅れていた各産地が、気温の上昇とともにまとまった出荷を行ったため、春彼岸の需要期も含め3月中旬は相場が前年を大幅に上回った。

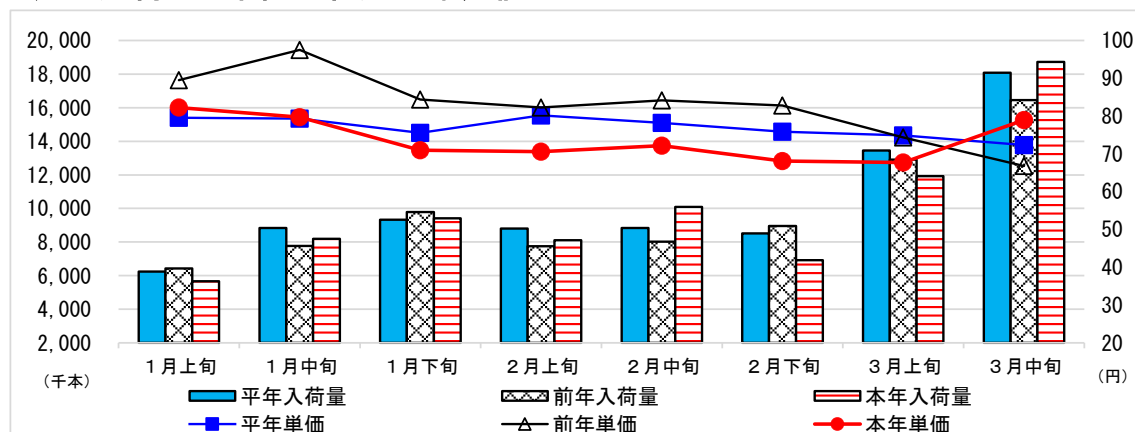
品目別経過

品目	経 過
輪キク	(株)フラワーオークションジャパン 彼岸の仕入れは 9日・11日・13日がピークとなり、下位等級から引き合いが強まり安定した相場展開となった。昨年は彼岸の入り後に相場が急落したが、今年は特に輪菊の黄色が沖縄を中心に数量が減少しており、安定した相場が継続した。
スターチス(シヌアータ、ハイブリッドチース)	(株)大田花き 彼岸期間も出荷数量はしっかりと纏まった。昨年に比べ価格は安く、特に色物は厳しい展開となった。ハイブリットは大分からブルーウェーブが少しずつ数量纏まった。色物では、熊本が一番花が終わり少ない期間が続いた。
カラー	(株)大田花き 主力は千葉の湿地性カラーで、後半さらに出荷増。愛知も出荷量増。逆に畑地性カラーは出荷終了産地と開始産地が折り重なり、数量が纏まらない傾向が続いた。また、下位等級が占める割合が高まった。

4月の見通し

品目	見 通 し
カーネーション	(株)世田谷花き 入荷量減少で中旬頃からさらに引き合い強まる見込み。
ガーベラ	(株)フラワーオークションジャパン 改植が始まり入荷量は徐々に減少していく。418記念日があるが例年並みの相場で推移していく見込み。

2月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「花言葉」

読者の皆様は、部屋にお花を飾られているでしょうか？

これからの歓送迎会シーズンや普段の生活の彩りに欠かすことが出来ない花ですが、皆様はお花を買うときにどんなことを考えて買われているのでしょうか・・・？

自分の部屋に置いたシーンを想像したり、歓送迎会では贈る相手の好きなお花を選んだり、お花屋さんで相談しながら選んだり、香りが好きな花だったり、フラワーアレンジメントでちょっと贅沢をしてみたり、人によってさまざまだと思います。

さて、お花にはそれぞれ意味があることを御存じでしょうか。言葉で直接気持ちを伝えることが出来るのも、私たち人間の良いところですが、お花には1つ1つ「花言葉」があり、言葉だけではなく渡すことで伝えることが出来る魅力を持っています。

「感謝」や「祝福」、「愛」等、お花ごとに持つ意味合いも変わってきます。

この「花言葉」の起源を調べてみると、諸説あるようですが、現在のトルコの「セラム」という文化、風習から来た説が有力でした。当時のトルコでは、恋人に文字や言葉ではなく、花や果物に自分の想いをのせて贈る風習「セラム」があったそうです。

これが「花言葉」の起源とされており、トルコからヨーロッパに18世紀に伝わり、19世紀にはフランスの上流階級を中心に大ブームとなり、花言葉にまつわる本まで出版されたそうです！マナーが厳しく本音がなかなか言えない社交の場でも、お花であれば自分の想いが伝えられる、、大ブームとなるわけですね！日本には、明治時代に西洋文化の1つとして伝来したそうです。

これからの送迎会シーズンでは門出を意味する「スイートピー」や、感謝や希望を意味する「ガーベラ」や「ダリア」が人気ですね！5月の母の日には、「母への愛」や「感謝」を意味するカーネーションを贈ったりと花を贈る仕来りも日本の文化にも馴染んできています。花言葉はその花の色によっても持つ意味が変わるところも面白いのですが、文字数的に厳しいので、またの機会があれば・・・(ぜひ調べてみてください！)。

このような「花言葉」を意識してお花を贈ったり、アレンジメントに挑戦するのも面白そうだなと思う今日この頃です。

千葉県は、花き生産額が全国2位で、年間を通じて多種多様な花が出荷されている全国でも珍しい県ですので、歓送迎会等の機会には、ぜひ千葉の花をお求めになって頂けると幸いです。

(元・意地のアクアライン通勤)

Ⅳ 首都圏掲示板



産地育成・活性化推進会議（花き）を開催しました！！

２月２０日（金）に大田市場花き棟において、産地育成・活性化推進会議を開催しました。国内最大の花き卸売市場である（株）大田花きと連携し、市場関係者と千葉県花き担当で意見交換を行いました！

いつもは会議室で行う本活性化会議ですが、（株）大田花きの御厚意により、買参人や市場関係者しか入ることが出来ないセリ場において開催しました！

意見交換では、県内花き産地の担当者から、産地 PR や取組紹介が行われ、大田花き職員からは、担い手確保や取組内容への質問が多く挙がりました。

また、大田花き職員からは、千葉県の花き生産の利点として、大田市場に近く前日出荷が出来る地の利や、多様な品種が高品質で市場出荷されている話等を説明頂き、市場からの生の意見を聞くことが出来ました。

意見交換の他にも、千葉県産切り花をふんだんに使って作成頂いたフラワーアレンジメントの紹介や市場トレンドについても講演頂き、会議は盛況の内に閉会となりました！

今後も県産花き生産の維持拡大や消費拡大に向けて、市場関係者との産地育成活性化会議を行っていきます。



県内花き担当者と大田花き職員との意見交換の様子

取組内容の紹介や競合他産地の状況について、活発な意見交換が行われました！



大田花き顧問作成のフラワーアレンジメント及び競合他産地切り花の展示
市場トレンドや花の使われ方、魅せ方についても御講演頂きました！



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。